

★11月21日に講演会が開催されました★

11月21日(水)に柚の木福祉会の白谷憲生理事長をお迎えして講演会を開催しました。会場のあいれふ講堂にはたくさんの皆様のご参加を頂きまして誠にありがとうございました。講演内容は、社会人として生きていくために幼児期にできることがテーマでした。

講演会参加人数は61名で、アンケートでは満足でしたとのお声が多数でした。目標を持って療育に励むことを学ばせて頂き、その段階については登山に例えてお話して頂き具体性をつかむ事ができる内容でした。

これから子ども達は成長していき、いずれ社会人として大人になっていきます。今からの教育でできること=褒める事。何ができたかを褒める事が大切であり、同時に目標に対する不安や疑問を解決していくこともまた大切だと学びました。



参加して頂いた皆様のアンケートを下記にてご紹介します！！

★講演会の感想(アンケートより)★

★褒めることの大切さ、改めて学ばせて頂きました。「今」から始まっているという意識を持って、子どものことたくさん褒めていきたいです。先生のお話、おもしろおかしく話して頂き、引き込まれるように聞けました。とても勉強になるお話ばかりで、もっと聞きたい！という思いで時間が短い事が残念でした。第2回目を期待しています。

★目標を持って具体的な行動に移していきたいと思いました。まずは、褒めることからしてみます！ありがとうございました。

★たくさん褒めて、可能性をあきらめず信じていけば、夢は叶うのだと思いました。すごくいい講演でした。

★お話を聞いて反省する事ばかりでした。将来の心配ばかりをして、私たち親が出来てほしい事ばかりを無理に頑張らせていたかもしれません。まずは小さな事からきちんと褒めてあげる大事な事を改めて気付かされました。物事を一個ずつきちんと教えていくという事も今日からやってみたいと思います。挨拶等も、おじぎと挨拶を一緒に教えていたなと気づきました。たくさん勉強させて頂きました。ありがとうございました。

★出来ないからと最初から諦めるのではなく、出来る事を褒めてトレーニングしていく大切さは今から出来ることだし、していかななくてはいけないことだと痛感しました。まずは挨拶から心がけたいと思います。

★日々小さいことの積み重ね。トレーニング。成功ややろうとした気持ちを大きく褒める。他人と比べない。本人の過去と今を比べる！たくさんいい言葉をもらいました。

～その他にもたくさん感想をお寄せ頂き、ありがとうございました。今までの不安な気持ちや見えない将来に不安を抱くことではなく、前を向いてしっかり頑張っていこう！という思いが講演会で共有でき、ありがたく素晴らしい時間でした。今回来れなかった皆様もまたの機会に是非ご参加頂けたらと思います。～